株式会社 コマックス
新社屋落成記念祝賀会

株式会社 コマックス
新社屋落成記念祝賀会

コマックス

「新社屋落成記念祝賀会」開催

10月14日 関係者150人が祝う

ステンレス流通や建築・土木業界向けにステンレスコイル材の切板販売・加工品販売を行っているコマックス（社長・小松正敏氏）は、このほど新工場、事務所を香川県坂出市に新築・移転。これを記念して10月14日（土）から丸亀市のオークラホテル丸亀で「新社屋落成記念祝賀会」を開催、得意先ユーザー、ステンレスメーカー、流通のトップなどが東京、大阪からの参加者を含め約150人が参集、盛大に祝った。祝賀会の席上、小松社長は「今後もステンレスの加工を中心とした営業力のあるメーカーを目指していく」と挨拶し、これからもステンレスの普及が我々の使命と考え、全身全霊で精進していくと決意を表明した。また当日の午前中は新工場の見学会が行われた。

コマックスは1979年2月に、小松ポルトとして創業。90年1月に現社名に変更。営業品目は、乾式石張工法ファスナー（ピン、ピン鋲、ステンレス工、曲げ加工、梱包、出荷）、コイル材の加工・材料販売。コイル材からレベラーによる切断、プレス加工、ロール成形、ベンディングロボットによる曲げ加工、ステンレス製品の販売。

本日は弊社新社屋の落成のご案内をしたところ、このように多くの方々に出席していただき誠にありがとうございます。

弊社は昭和54年2月に宇多津に創業しました。昭和60年8月に坂出に移転しました。増築を重ね、3か所の工場になってしまい、生産性も悪く、扱う商品もボルトから部品、部品から製品へと大きな問題もありました。そこで、まとまって、ようなる大きな問題もありました。そこで、まとまって、ようなる大きな問題もありました。そこで、まとまって、ようなる